

◎向日市民憲章◎

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すくれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきずきましょう



敬老会で歌謡ショーを楽しむお年寄り

すこやかな老後を願って…。市では、敬老事業の一つとして、9月1日米寿を迎えられるお年寄りに、お祝いの記念品を贈り、9日には市民会館で「敬老会」を開催しました。人生80年といわれる時代を迎えて、長寿を喜ぶことのできる行政施策を、市では今後とも推し進めていきます。

笑顔あふれる敬老会

9000人のお年寄りが市民会館に集う

お年寄りの方に歌や笑い、楽しい一日を過ごしてもらおうと、9月9日(土)市民会館で、敬老会が開催されました。午前と午後の2部に分けられた催しには、合わせて9000人のお年寄りが出席

者がありました。式では、民秋市長が「急速に進む高齢化社会の中で長寿を喜ぶことのできる社会環境の実現に行政として取り組んでいます。今後とも健康に十分注意され、いづれもお元気で活躍されてください」と長寿を願ってあいさつをしました。

式の後、京乃天姫さんの浪曲、宮本猛生さんの歌謡ショー、阿吾寿朗・今日規汰代さんの漫才が繰りひろげられ、マイクを向けられたお年寄りが、思いがけない歌手との会話に顔を赤らめ、一幕もあり、ほのぼのとした敬老会の一日常たりとなりました。

直接手渡しました。お年寄りの中には、市長に言葉を語りかけたり、週に何度か通っている老人福祉センターの出来事など、ひとときの歓談を楽しんでおられました。また、白寿(99歳)を迎える安藤キミさん、鶴冠井町稲葉18にも記念品を贈呈しました。

31人のお年寄りに米寿記念品を贈呈

市では、敬老の日を前に、9月1日、今年米寿(88歳)を迎えられるお年寄り31人に記念品を贈り、長寿をお祝いしました。民秋市長から直接プレゼントを受けられたのは、鎌田静枝さん、鶴冠井町東井戸39から31人の元氣なお年寄りです。

福井さゆへ、大塚ハル、津田てる、長谷川ワサ、柚木春雄、大西小松、井藤シズエ、藤多ふさえ、土田信之進、大野直三、上領源七、八木喜代、梅景かずえ、伊澤ヤヨヒ、北川シメ、岩水なか、五十橋捨次郎、小西博、赤井泰二、堀口千代、斎藤勇次、少川たみ、尾本梅治、三國シゲ、佐藤コシエ、正田富三、一口安次郎、長谷川彦次郎、金行ノブ、田中こまさ、仁張種、中塚由太郎、島リツ、鎌田静枝、長野信治郎、森田はる、長谷川コノ、井上ハツ、高城ミツエ、門市太郎、稲荷由松、若原たけの、柏原栄雄(願不同、敬称略)

市長と話す日

日頃、市長と話す機会のない人に、直接市長が要望や相談に応じます。
▷とき 9月16日(土) 午前10時～正午
▷ところ 市民相談室

鎌田静枝さんに記念品を手渡す民秋市長

お年寄りのためのいろいろな施策

ふとん乾燥サービス

寝たきりや独り暮らしのお年寄りに、少しでも快適な暮らしをしていただくために、ふとんの乾燥をします。

ホームヘルパーの派遣

暮らしや老人世帯のお年寄りを対象にした老人医療費(療や、心身障害者・母子家庭児童などを対象にした福祉医療費)の助成を行っています。

老人入院見舞金

市民税非課税世帯に属する満65歳以上のお年寄りが入院した場合に、入院に要する諸費用の負担を軽減するため、老人入院見舞金を支給しています。

お年寄りの入浴サービス

おむね65歳以上のねたきり老人を対象に、市が指定する特別養護老人ホーム(旭が丘ホーム)で、入浴サービスを助成します。

老人デイサービスセンター

お年寄りが、日常生活上の動作訓練や介護を受け、居間のひとときを過ごす施設です。

老人・福祉医療の助成

老衰・心身の障害傷病などの理由により、日常生活を営むのに支障がある、お

老人短期保護

ねたきり老人痴呆性のお



鎌田静枝さんに記念品を手渡す民秋市長



ご参加ください
古典文学講座
近松の世界
向日市立図書館

図書館では、第5回古典文学講座を開催します。今年は、日本のシェイクスピアと呼ばれる戯曲作者近松門左衛門をとりあげます。
▷日時・内容 10月19日(木) 近松の生涯
26日(木) 近松の芸論と歌舞伎
11月2日(木) 近松の作品一時代物
9日(木) 近松の作品一世話物
16日(木) 文学散歩—国立音楽劇場、文楽近松名作集の観劇
※講座は、いずれも午後2時～4時
16日の文学散歩は午前8時30分～午後5時30分の予定
▶講師 権藤芳一氏(演劇評論家)
▶費用 無料 ※ただし文学散歩は昼食代と入場料が必要
▶対象 向日市民
▶定員 50名
■申し込み・お問い合わせ■
向日市立図書館 931-1181